

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 1 区分

【発行日】平成20年5月1日(2008.5.1)

【公開番号】特開2007-207510(P2007-207510A)

【公開日】平成19年8月16日(2007.8.16)

【年通号数】公開・登録公報2007-031

【出願番号】特願2006-23297(P2006-23297)

【国際特許分類】

H 0 1 M 10/38 (2006.01)

H 0 1 M 10/40 (2006.01)

H 0 1 M 10/36 (2006.01)

【F I】

H 0 1 M 10/38

H 0 1 M 10/40 Z H V B

H 0 1 M 10/36 A

【手続補正書】

【提出日】平成20年3月14日(2008.3.14)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

積層された正極および負極と、  
前記正極と前記負極との間に配置された電解質とを備え、  
前記正極、前記負極および前記電解質には、前記正極および前記負極の積層方向に貫通する孔が形成されており、さらに、  
前記孔に挿通され、前記正極、前記負極および前記電解質を一体に保持する軸部材を備え、  
前記軸部材はボルトであり、前記正極および前記負極の積層方向に直交する平面内において、複数の前記ボルトが平面的かつ等ピッチに配列される、電極積層体。

【請求項 2】

前記軸部材は、絶縁材料から形成されている、請求項 1 に記載の電極積層体。

【請求項 3】

前記孔の内壁と前記ボルトとの間に絶縁部材が配設されている、請求項 1 または 2 に記載の電極積層体。

【請求項 4】

前記電解質は、固体電解質である、請求項 1 から 3 のいずれか 1 項に記載の電極積層体。

【請求項 5】

請求項 1 から 4 のいずれか 1 項に記載の電極積層体を用いられた、バイポーラ 2 次電池。